

# ごまがみ

広報



シンボルマーク



ご入学おめでとう

子供達に帽子を贈る小山内助役

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

## 交通安全願い黄色安全帽を贈る

市では小学校の入学式が行われた4月8日、小学校、保育園に入学（園）した児童、園児合わせて約1,920人に交通安全のための黄色安全帽を贈りました。

この日は、中央小学校（永沢宏校長・児童数448人）で、新入学児童代表の大川智也くんと高

田真理子さんに小山内有義助役から黄色安全帽が、また安田火災海上保険(株)五所川原支社から交通事故障害保険つき、ワッペンがプレゼントされました。

運転手の皆さん!!黄色い帽子は一年生です。スピードは控え目に!

平成3年

4.15 No. 733

### 人口と世帯

		前月比
男	23,683	(-292)
女	26,334	(-137)
計	50,017	(-429)
世帯数	16,233	(+729)

(3月31日現在 住民基本台帳)

# 男子型誘致企業 半導体用プレス部品トップメーカーの進出決定

## 平成5年4月から操業開始予定



漆川工業団地に第十六番目の誘致企業として、半導体用プレス部品や金型等の製造トップメーカーの立地が決まり四月八日、工場立地基本協定の調印式が行われました。

第十六番目に誘致企業として進出するのは、半導体用プレス部品や金型等の製造メーカーで株を店頭公開している株エノモト(本社・山梨県北都留郡上野原町、榎本保雄代表取締役)です。四月八日に行われた調印式には、会社側から榎本代表取締役ら三人、県からは谷川憲三副知事ら四人、市側からは市三役、市議会議長及び、市議会企業誘致農工業推進特別委員長らが出席し協定書の調印が行われました。佐々木市長は、「株式会社エノモトの進出が青森地域テクノポリス地域内の産業

構造、技術の高度化及び雇用の拡大に貢献するものと期待しています」とあいさつ、これに対して榎本代表取締役は「地域工業の発展と地域社会に貢献し、ご期待にこたえたい」とお礼を述べました。

同社は、漆川工業団地拡

張地に約三万四千平方メートルの用地を取得し、平成五年の四月から操業を開始する予定です。当初は地元を中心に四十人(男性三十人、女性十人)の従業員を採用、年間売上額は十二億円を見込んでいます。

製造品目は、半導体用プ

レス部品、精密ロボット用部品等の製造となつていきます。また同社は、経済環境の変化を見極めて、最終的には従業員も百二十人まで増やし、年間の売上げを三十億円としたい考えです。

### (仮称) 株式会社津軽エノモト 幹部社員募集

職名	募集人員	年齢	学歴	月収
技術員	30名	18~30歳位	高卒以上	13万~20万円

- ▷賞与 年2回      ▷昇給 年1回
- ▷家族手当 配偶者月額 8,000円、配偶者のない社員のうち1人月額 4,500円、その他の扶養親族1人につき、月額 3,000円
- ▷福利厚生 社員慰安旅行(隔年1回)、スポーツ大会、加入保険一健保、厚生、雇用、労災、退職手当
- ▷勤務時間 午前8時30分~午後5時30分
- ▷休日休暇 日曜、祝祭日、第1・第3土曜日、夏期休暇、年末年始、ゴールデンウィーク休暇、年次有給休暇(入社3か月後6日、年10日以上20日まで)、慶弔休暇あり
- ▷応募締切 5月15日
- ※ご希望の方は、履歴書を五所川原公共職業安定所へ持参のうえ、安定所より紹介状を頂き、市総務部工業振興対策室(☎352111番内線290番)へ提出してください。なお、面接日及び面接場所は追ってご連絡いたします。

# 上中泊橋・下中泊橋が完成 旧十川改修で架け替え

市内川山区の旧十川河川改修事業に伴う、上中泊・下中泊橋が完成し、四月二日に現地で交通安全祈願祭と渡り初め式が行われ、供用を開始しました。

同事業は、昭和五十六年の台風十五号による大災害を契機として立案された旧十川河川改修事業緊急施工計画に基づき、屈曲の多い川山区は川の拡幅と流路の直線化を目的に平成元年度に着工し、平成六年度の完工を目指しています。川の直線化によって県道林一五所川原線、沖飯詰一

五所川原線の付け替えが必要となり、上中泊橋、下中泊橋を建設することになったものです。上中泊橋、下中泊橋とも幅員は十二・二五メートル、長さは上中泊橋が九十八メートル、下中泊橋が九十メートルで上流側に二メートルの歩道を設置しています。旧十川河川改修事業川山区は、延長二・二キロメートル、

総事業費三十一億円で、本年は市道部分の種井橋の工事に着手し、平成六年度までに河道掘削を含めたすべての工事が完了する予定です。

この日は、上中泊橋で県市、工事等の関係者約四十人が出席して交通安全祈願祭が行われた後、渡り初めを行い完成を祝いました。



完成した上中泊橋



関係者による下中泊橋の渡り初め

## 新しい実験棟が完成

— 青森職業訓練大 —

青森職業訓練短期大学校(戸澤一光校長)の新しい実験棟が完成し三月十九日、同校体育館で関係者約百人が出席して落成式が行われました。

新しい実験棟は、平成元年十二月に着工され、平成二年十二月に完成したもので、鉄筋コンクリート三階建てで面積は約五百七・八平方メートル、延べ床面積約千三百七十七・六平方メートル。総工費は二億八百三十二万八千円となっています。

式典では、戸澤校長が「新しい実験棟を活用し、実践技術者を世に送るとともに、地域産業の発展に貢献したい」と式辞を述べ、佐々木市長、村本文正県職業能力開発課長が祝辞を述べました。

金属組織実験室や電子機械実験室、設計準備室、製図室など十四の部屋が設けられており、金属断面の顕微鏡による観察や工作機械をマイコンで制御する実験熱・流体制御に関する実験、さらに地熱による融雪システムに関する研究などに行われることになっています。



完成した新実験棟

## 南小学校にピアノを寄贈 —同校6学年PTA—



ピアノ贈呈式

市立南小学校の平成2年度6学年PTA(外崎幸江会長)では3月18日、五所川原グリーンスタンプ会(蒔田浪三郎会長)の協力を得て同校にピアノを寄贈しました。

この日、贈られたピアノはアップライト型の60万円相当のもので、PTAが中心となって開いたバザーの売り上げ金とともにグリーンスタンプ400冊を集め、この趣旨に賛同した五所川原スタンプ会が現金16万円相当を補助して実現したものです。

同校ホールで開かれた贈呈式には、6年生の全児童80人とPTA役員、グリーンスタンプ会役員らが出席し、蒔田会長から外崎会長に目録が手渡されました。

この寄贈に対し、木下巽校長は「新しくなった校舎にピアノはぜひ欲しかったもの。心から感謝します」とお礼の言葉を述べました。

この後、児童らは真新しいピアノで校歌を合唱し、美しい音色とともに元気いっぱいの声をホールに響かせていました。

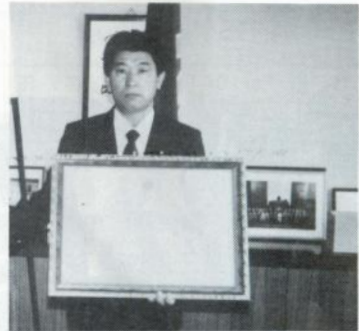
## 市内桜田の笠井実氏県農政審議会委員に

県農業経営士で青森農業普及会理事でもある市内桜田の笠井実氏(54歳)はこのたび、県知事から「青森県農政審議会委員」の委嘱を受けました。

同審議会は、昭和45年から県附属機関に関する条例に基づき設置され、本県の農政に関する重要事項について審議する機関です。

生産者が同審議会の委員に選ばれたのは初めてであり、農家の声を農政に反映させるため笠井さんの今後の活躍が期待されています。

笠井さんは、水稻と転作小麦を47ha耕作し、昭和63年度農林水産祭では規模拡大によるコスト低減が認められて内閣総理大臣賞を受賞しました。又、市が募集した「21世紀の五所川原」



県農政審議会委員に  
なった笠井さん

論文では一般の部で見事一席になられた方で、市農業委員、転作協議会副会長の要職にあり、当市農業者のリーダー的な方です。

## 兼松通商(株)が水槽付消防ポンプ車等を寄贈

兼松通商(株)(東京都:佐々木秀宜代表取締役会長)では平成2年1月16日、市の消防行政の一助にと消防車両(水槽付消防ポンプ車・消防ポンプ自動車・救急自動車)の贈入にかかる寄付金3千8百万円の申し込みがあり、同年1月31日に贈呈されました。

これらの車両は本年3月22日までに納車となり、水槽付消防ポンプは五所川原消防署に、消防ポンプ自動車は市消防団第4分団第2部(飯詰)、救急自動車は五所川原消防署東分署にそれぞれ配備され、今後の消火活動、救急活動が一層充実するものと大きな期待が寄せられています。



寄贈された消防ポンプ等

**ふるさと交流圏民センター**

**記念樹購入にと5万4千余円**

—除厄祈願祭実行委—



佐々木市長(右)に手渡す今さん(右から2人目)と松野さん(左から2人目)、三浦さん(左)

平成3年・合同除厄祈願祭実行委員会(今謙一委員長)は3月28日、ふるさと交流圏民センター記念樹購入費にと54,667円を寄付、今委員長、松野事務局長が佐々木市長に手渡しました。

これは去る2月17日、市中央公民館で開いた祈願祭の剰余金を寄付したものです。

圏民センターの外構計画においては、周辺に植栽等数多く必要となることから、これを契機に、今後提供された方の銘板を掲げて、圏民センターの「緑のオーナー」として住民の皆さんにいつまでも愛され、親しまれるよう整備活用していくことにしています。

**明るい事務室づくりにと**

**手桶花入れ30個寄贈**

—(有津軽金山焼の松宮さん—



佐々木市長(右)に目録を手渡す松宮さん(左)

(有津軽金山焼(松宮亮二代表取締役)では3月25日、市役所の各課の窓口等に置いて、明るい事務室づくりに役立ててくださいと、自作の手桶花入れ(直径約10cm、高さ約18cm:8,000円相当)30個を寄贈しました。

この日、市役所を訪れた松宮さんは佐々木市長に目録を手渡しました。

市では、寄贈された手桶花入れを各課に配り、環境の美化に役立てることにしています。

**交通災害共済—家族そろって加入しましょう—**

**弔慰金が100万円になりました**

▷加入できる人—五所川原市に住所をもっている人

▷共済会費・期間—年額350円(共済期間の途中で加入する場合も同額です。)

共済期間は、毎年4月1日から始まり翌年の3月31日で終わります。(途中で加入される人は、加入の日から3月31日までとなります)

▷その他—小・中学校の児童生徒については、各学校を通じて受け付けをしています。保育所、職場、町内会、各種グループなど20人以上が加入される場合は、団体の取り扱いをします。

◎会費

一般(年間) 350円

学童団体( ) 300円

(学校などで20人以上とりまとめたもの)

一人一口加入です。

▷加入申込—市役所総合サービス課または各支所

※詳しくは、総合サービス課(☎352111番内線281番)へどうぞ。

◎共済見舞金の額

災害の程度		等級	金額
死亡した場合		1	1,000,000
実治療日数 180日以上で	入院 180日以上を含む	2	150,000
	入院 90日以上 180日未満を含む	3	130,000
	入院90日未満 又は入院なきものを含む	4	110,000
実治療日数 90日以上 180日未満で	入院 90日以上を含む	5	80,000
	入院90日未満 又は入院なきものを含む	6	60,000
実治療日数60日以上90日未満		7	45,000
実治療日数30日以上60日未満		8	35,000
実治療日数10日以上30日未満		9	25,000
実治療日数10日未満		10	15,000

## 組合名称及び施設名称 変更のお知らせ

— 西北五衛生処理組合 —

西北五衛生処理組合では、近年における廃棄物の量的増大、質的多様化、廃棄物処理に対する住民の認識とニーズの高まり等に伴い、ただ単に廃棄物の処理にとどまらず、廃棄物の減量化、資源化、有効利用等一般廃棄物行政の取り組み範囲は大きく拡大している現況にあるため、組合のイメージの刷新と意識の高揚をはかるため名称を変更します。

### ▷組合名称

新名称 西北五環境整備事務組合

旧名称 西北五衛生処理組合

### ▷施設名称

(1)新名称 中央クリーンセンター (高瀬)

旧名称 中央衛生センター

(2)新名称 西部クリーンセンター (稲垣)

旧名称 西部衛生センター

(3)新名称 北部クリーンセンター (中里)

旧名称 北部衛生センター

## 事業主の皆さんへ

### 労働保険の申告・納付はお済みですか

— 青森労働基準局 —

平成2年度確定・平成3年度概算保険料の申告の時期がきました。

**提出期限は5月15日です。**

早めにお近くの銀行又は郵便局等へ提出・納付してください。

又、申告・納付が同時に出来ないときは、申告書を最寄りの労働基準監督署又は青森労働基準局・県雇用保険課へ提出し納付についてご相談ください。

なお、申告書受け付け及び作成指導を次の日程で行いますのでご利用ください。

▷日時 4月22日(月)午前10時～午後3時

▷場所 五所川原公共職業安定所

## 事業所統計調査・商業統計調査

### 三つの調査が同時に行われます

7月1日現在で、平成3年事業所統計調査及び商業統計調査が全国でいっせいに行われます。

調査の対象となるのは、農林漁家を除く、全国のすべての事業所です。この二つの調査は国の重要な統計調査に指定されています。

6月下旬に、調査員が調査票の記入をお願いに、各事業所を訪問しますので、ご協力ください。疑問点や不明な点はお気軽におたずねください。記入後は調査員が回収にまいります。

## 農家のみなさんへ

### 平成3年度 農業日雇賃金・耕耘機等機械賃借料標準額表

市農業委員会

#### 1. 農業日雇賃金

田畑別 作業別	男女別		3年度標準額	
	男	女	男	女
水田	植	1日当り賄なし	4,500円	4,500円
	刈	〃	4,500円	4,500円
	脱穀調整	〃	4,500円	4,500円
畑	りんご剪定(特技者を除く)	〃	6,000円	
	りんご授粉	〃	4,000円	4,000円
	りんご摘果	〃	4,000円	4,000円
	りんご袋掛	1日当り	4,200円	
	りんご収穫	1日当り賄なし	4,000円	4,000円
薬剤散布作業	〃	4,000円	4,000円	
一般農作業	〃	4,000円	4,000円	

#### 2. 耕耘機等賃借料

機械別	作業別	2年度標準額
耕耘機	田打砕き	10 a 当り 4,900円
	畑打砕き	〃 4,900円
	田荒しろかき	10 a 当り(2回) 3,900円
	田植しろかき	〃 3,900円
	耕起よりしろかき	10 a 当り 12,500円
バインダー	糸持10 a 当り	8,500円
ハーベスター	人付10 a 当り	8,500円
コンバイン	〃	16,000円
		17,000円(結束刈り)
		10,000円(麦)
田植機	〃	4,900円

オペレーター賃金	1日当り	6,500円
----------	------	--------

◎1日の労働時間を8時間とし、賄なしを基準とする。

## 被害にあったら

### 「現場はそのまま110番」

◎被害にあったら迷わずに、早く届けましょう  
～犯罪の被害を受けたり、事件を知った時は早めに迷わず110番か、近くの交番へ届けましょう～

～現場やその周辺では、誰も入れない、歩き回らないようにしましょう～  
よろしくご協力をお願いします。

# 環境緑化まつりへ どうぞ

- ▷日時 4月26日(金)～28日(日)3日間
- ▷場所 市庁舎前お祭り広場
- ▷行事内容

- 庭園樹等展示即売会…一般庭園樹、はち花類、山草類
- 入学記念樹贈呈
- 苗木の無償配布
- 実技講習会…盆栽の鉢替え
- 緑の羽根募金

## 声の広報 朗読ボランティア募集

市では「広報ごしよがわら」を毎月ボランティアの方に朗読、カセットテープに録音して頂き、重度の視覚障害をお持ちの方に提供しています。朗読ボランティアに関心のある方は市福祉業務所福祉係（☎352111番内線371番）まで申し込みください。

- ▷締切 5月7日
- また、「声の広報」の利用を希望する方もどうぞ。

## 「スポーツ少年団」 単位団、団員募集

少年たちの自由時間活動を、スポーツをとおして、心身の健全育成に

- ▷登録期間 6月15日(土)まで
- ▷登録料 団員1人500円、指導者1人1,500円
- ※詳しいことは、市教育委員会内五所川原市スポーツ少年団本部事務局（☎352111番内線250番）へどうぞ。

## 自衛隊募集(2等陸・海・空士)

- ▷募集期間 6月30日まで
- ▷試験期日 募集期間中随時(受付時に通知)
- ▷試験場 自衛隊青森地方連絡部五所川原募集事務所(市内栄町34の6 ☎352305番)

市の機関は  
一部を除いて  
第2・第4土曜日は、  
休みです。

## “市民皆スポーツを” おはようジョギング 「コース走り初め会」

市民の健康と体力の維持増進をはかるため開設しているジョギングコースの走り初め会を開催します。ご家族そろってご参加ください。

- ▷日時 4月29日(祝日)午前6時
- ▷集合場所 市役所裏(ジョギング広場)
- ▷距離 3km
- ▷その他 ジョギングのできる服装。参加者には記念品をさしあげます。
- ▷コース開設期間 4月29日～10月31日まで
- ※詳しくは、市教育委員会社会教育課（☎352111番内線250）へどうぞ。



## 参加しませんか! 青年の船

- ▷実施期間 9月8日(日)～21日(土)14日間
- ▷訪問先 中華人民共和国、大韓民国
- ▷研修 事前研修
- ▷募集人員 15名
- ▷参加資格 五所川原市民でおおむね20歳から30歳までの男女
- ▷経費 本人負担—157,000円
- ▷募集期間 4月30日まで
- ※参加申込及び問い合わせは市中央公民館（☎356056番）へどうぞ。

## 話してみませんか! 五所川原英語道場

「英語で自分の考えを自由自在に話す」ことをめざす楽しいサークルです。英語の好きな人は誰でも歓迎!

- ▷日時 毎週土曜日午後7時～9時
- ▷場所 国連青少年の家(市中央公民館内)
- ▷会費 無料
- ※詳しいことは、国連青少年の家（☎356056番）または、斎藤さん（☎350592番）へどうぞ。

休日・夜間の急病は  
在宅医師の照会は消防署へ  
☎34-4999番  
(救急医療部会)

## 北限の梅林・今咲き誇る—第2回ごしよがわら梅まつり

- ▷会期 4月29日(月)まで
- ▷主会場 津軽フラワーセンター梅林(神山)
- ▷イベント
  - 4月21日(日)―“梅おとめ”さわやかコンテスト、梅おとめ・梅むすめ撮影会、県下短歌大会
  - 4月28日(日)―さわやかウォークラリー
  - 4月21・28日―野だて、農産物加工品等の展示即売
  - 5月20日まで―市内小・中学校写生大会、写真コンテスト
- ◎“梅おとめ”さわやかコンテスト出場者募集
  - ▷応募資格 満18歳以上の未婚の女性で、西北五地域内に住んでいる方、又は五所川原市内に勤務している方。
  - ▷応募方法 所定の出場申込書による
  - ▷応募締切 4月18日(木)正午まで
  - ▷開催日時 4月21日(日)午前10時～
  - ▷開催場所 市働く婦人の家(市内新町)
  - ▷賞 梅おとめ1名(10万円)、梅むすめ2名(5万円)、参加者全員に記念品を贈呈。

- ◎さわやかウォークラリー出場者募集
  - ▷日時 4月28日(日)午前9時受付(梅林)
  - ▷コース 津軽フラワーセンター特設コース
  - ▷参加資格 特になし、ただし3人1チーム・1人以上は必ず中学生以上を含むこと。
  - ▷参加料 無料(おにぎりを持参のこと)
- ◎写真コンテスト作品募集
  - ▷テーマ 津軽フラワーセンター梅林に関するものであれば自由
  - ▷応募資格 特にありません。
  - ▷応募方法 ①カラー・モノクロとも四ツ切プリント。組写真可。未発表のもの。②作品裏面に「テーマ」「住所」「氏名」「電話番号」「年齢」を明記した自作の応募票を貼付。③入賞者にはネガを提出していただきます。なお、作品は返却いたしません。
  - ▷募集期間 5月20日まで
- ※出場及び応募についての申し込み・問い合わせは、市商工観光課(☎352111番内線259・260番)へどうぞ。

## ポリオ(小児マヒ)ワクチン接種日程の変更について

去る4月1日号広報に掲載のポリオワクチン接種の5月分(2回目)日程が変更になりましたので、ご注意ください。

地区別	実施場所	1回目	2回目
五七小地区	市保健センター(働く婦人の家併設)	4月10日(水)	5月22日(水)
梅沢地区		4月11日(木)	5月23日(木)
み飯島地区		4月12日(金)	5月24日(金)
松島地区		4月17日(水)	5月29日(水)
南小地区		4月19日(金)	5月31日(金)

## 保健センター相談日

- 5月10、17、24、31日です。(毎週金曜日)。
- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷内容 血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

## 乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:30～13:00まで
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。3歳児はアンケートと尿を小ビンに入れて持参ください。
- ※注意 ①6か月児健康相談につごうで来なかった場合は、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを母子健康手帳を持参のうえ市保健環境課窓口にもらいにきてください。(6か月、7か月児に限る)②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんとはご遠慮ください。

月齢	対象児	期日	内容
3ヵ月児	H3年1月生	5月14日(火)	健康診査
6ヵ月児	H2年10月生	5月21日(火)	健康相談
1歳児	H2年4月生	5月27日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	H元年11月生	5月28日(火)	健康診査
3歳児	S63年1月生	5月16日(木)	健康診査

## 短歌

津軽アスナロ五所川原支部

通い路に雲の流れを目に追えば気のむくままに遠ざかりゆく 三浦由美子  
暖冬の故に雪遊び叶わざりし孫らはやばや新幹線で帰る 山中 一子  
湯の宿の明け放ちたる窓に来て猫はたやすく眠りはじむる 大沢 頼枝  
朝明けに山鳩二、三羽こももに鳴けばコラスの如く聞きおり 吉田 勇蔵  
ラパウルに吾が船二隻無事入港直前に米棧の空襲受けしが 崎野 清蔵  
次々とらんこの新芽選びつつ剪定にはげむ老いし農夫は 北川要二郎